

神郷 公民館だより

神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口	9,825人
(男)	4,757人
(女)	5,068人
世帯数	4611世帯
令和3年4月末現在	

神郷まちづくり委員会よりお知らせ

健全育成部より

「まちづくりの親子ふれあい教室のおそと」

今年もコロナウイルス感染の影響で、新居浜太鼓祭りは、さびしい祭りになりました。そこでお祭り好きの子どもたち、親御さんに太鼓祭りの雰囲気を感じてもらいたく、今年も「おそと」を開催します。

太鼓台を引きたてる、金糸銀糸が織りなす豪華絢爛な飾り幕ですが、いったいどのような製作されているのか、そこに、どのような技、人々の願いが隠されているのか、ぜひ、この教室で学んでみてください。当日は、講師の先生が製作された布団締めや房なども展示し見せていただけます。

日時 令和3年11月13日(土) 14時～15時30分
 場所 神郷小学校体育館 参加費 無料
 定員 百名(子どもだけ、大人だけの参加も可)
 申込 神郷公民館(TEL 46-1181)
 講師 合田 武史氏(新居浜市在住 金糸立体刺繍工芸師)
 ※合田さんは、神郷校区の田の上、又野、下郷の三台をはじめ、新居浜市内の十数台の飾り幕の製作を手がけた金糸立体刺繍工芸のプロです。また新居浜市に限らず、西条市、四国中央市の太鼓台の飾り幕や他県のだんじりの水引き幕などを製作し、その持てる技を遺憾なく発揮して活躍されている、新居浜市の宝といつていい存在の方です。



安全安心部より

地域交流健康ウォーキング大会開催

地域の方々の交流と郷土の歴史を学ぶことを目的に

『地域交流健康ウォーキング大会』を開催します。

日時 令和3年11月27日(土) 9時30分集合

11時30分散散予定 雨天中止

集合場所 神郷公民館 駐車場

参加費 無料(参加賞あり) 飲み物はご持参下さい。

服装 歩きやすい服装、マスク着用お願いします。

コース 郷コース

※参加希望の方は、各自自治会老人クラブ・神郷公民館に11月19日までにお申し込み下さい。保険に加入します

共催 校区老人クラブ連合会

新型コロナウイルス感染防止対策として検温を実施、距離をとって歩きます。ご協力よろしくお願いします。

公民館より

昔懐かし映画・ビデオ鑑賞会のお誘い

内容 2本立て

「昭和三十年代の懐かしの新居浜の風景」

昭和37年に、市制施行25周年の記念事業として、市がつくった16ミリ映画をビデオ化したものです。フィルムの破損もあるので部分的に不鮮明な所もありますが・・・

「映画 大映の忠臣蔵」

元禄15年12月14日におこった忠臣蔵に思いをはせて11月に上巻、12月に下巻を上映予定です。

日時 令和3年11月22日(月) 13時30分

場所 神郷公民館 参加費 無料

申込 神郷公民館 TEL 46-1181



神郷俳句教室

庭先に遊べば楽し小鳥来る

市川由紀子

山眠る外は淋しき星月夜

岩崎 俣昌

鐘が鳴る何故か寂しき秋の暮れ

内田 八重子

触れそうで永遠に触れ得ず満月の

加藤 ミドリ

池の淵水草紅葉は色褪せて

加地 清子

五百羅漢人間となる良夜かな

永易 千鶴子

大玻璃戸閉鉦山借景山しぐれ

三好 寿恵子

青空や一列となり雁渡る

村上 生子

秋雨に湿る道路のタイヤ音

安藤 由子

晩秋や巨大蘇鉄の葉ずれ音

阪上 史琅

公民館からのお知らせ

毎年12月第2日曜日に実施して

おりました公民館の大掃除は、今年はお休みいたします。各サークルさんにおかれましてはサークル活動の前か後に使用されている部屋の掃除をお願いいたします

詳細は公民館事務所にお尋ね下さい。10月24日に実施予定でした校区敬老会は残念ですが中止しました。申し込みして下さった皆様申し訳ございませんでした。来年こそはいろいろな行事が開催できることを願います。



探訪シリーズ

幕末・維新の激動・激変、伊予八藩の対応

松山藩存亡の危機、朝廷が追討の勅命出す

第15代将軍徳川慶喜は、慶応3（1867）年10月14日朝廷に対して大政の奉還の上表分を提出した。ここに、徳川江戸幕府は、家康の征夷大將軍就任以後265年の幕を閉じた。この日、朝廷はすぐさま、倒幕の密勅を薩長に下し12月9日クーデターを執行、王政復古の発令を発した。ここに、天皇の下に新たな明治維新の政権が成立した。新政府は、次々と改革を行い、明治2（1869）年6月、領土と人民を朝廷に返す版籍奉還の下命、続く廃藩置県の断行、このような短期間の激動激変に、伊予の八藩はどう対応し、どう切り抜けたのであろうか。

伊予の八藩は、徳川幕府の親藩は松山藩と今治藩、西条藩の3つの藩で、他の小松・大洲・新谷・宇和島・吉田の5藩は外様藩です。幕末の激動の大波大風を乗り切るための努力を伊予の各藩はそれぞれ行い、それぞれ進む道を探すことに成功しましたが、親藩の松山藩は幕府から四国総鎮守としての役割を与えられており、その対応の仕方が異なり、大波を受け、あわや転覆、藩の取りつぶしの危機に直面するという大事に翻弄されたのであります。

慶応4年（1868）元旦、大阪城に滞留していた徳川慶喜は「討薩表」を発し、幕兵・会津・桑名の藩兵1万5千をもって京都へ進発させた。京都では薩摩・長州が5千の兵力で警備していた。3日には鳥羽・伏見において両軍が戦端を開いた。戦いは兵員数では徳川軍が優勢であったが、装備では薩長軍が断然優勢であり、加えて薩長軍に錦旗が現れたため、徳川軍の士気は衰えて総崩れとなり、大阪城へ逃げ帰ったのであった。7日、朝廷は徳川慶喜追討令を発した。さらに慶喜と行動を共にした藩主や徳川軍に参戦した諸藩を、大義を弁せず賊徒と謀を通じた者として厳刑に処すと布告した。このとき松山藩主松平定昭は、慶喜に随従し大阪城に滞留していたため、追討され城と領地を没収されることとなった。

この朝廷の追討令に対して、松山藩内では先代藩主勝成の恭順論と藩主定昭の抗戦論が対立し、藩の内紛は容易にまとまらなかったものでありますが、ようやく1月27日に戦わずに城を明け渡して、土佐藩の占領下に置かれたのであった。なお、円滑な開城が実現した背景には、学者である三上是庵による恭順・抗戦両派への説得や長州藩の動きを警戒する土佐・松山両藩の思惑があったとされます。5月12日藩主定昭は蟄居して、先代藩主勝成を再勤させていることや、家老などの重臣の蟄居・更迭などを条件に許され、5月22日に松山城が返還されたのであった。

この時期における伊予八藩は、どのような動きをしていたであろうか。松山藩以外は、外様はもとより親藩においても全て朝廷側であった。したがって、松山藩主のとった行動は、異常に徳川慶喜と一心同体と断定せざるを得なかったに違いない。ちなみに、先代将軍家茂の出身藩である紀州藩ですら、鳥羽・伏見戦が開始される日、はっきりと朝廷側に踏み切っていた。したがって松山藩の行動は、あまりにも天下の情勢を洞察していなかったといわれても仕方のないところでもあります。以上簡潔にまとめた、はるか昔の激動激震にゆれた歴史のひとつまであります。

神郷老人クラブ連合会



スローガン「健康・友愛・奉仕」

神郷地区老人クラブの高齢者が高齢者福祉の向上と、地域社会の活性化及び、健康長寿社会づくりに、寄与する目的で活動を展開しています

主な活動内容紹介

- I 生きがいと、健康長寿社会づくり II 教養講座・文化研修
- III 社会奉仕・社会参加・地域支え合い
- IV 趣味・教育・娯楽・サークル活動 VI 社会奉仕活動
- V 各種軽スポーツの取組による、クラブ会員の活性化

具体的活動内容紹介

1. シニアスポーツ（1回/年）
 - ① グランドゴルフ大会・輪投げ競技大会・ペタンク競技大会の校区大会・市老連大会・県老連大会への参加
 - ② ダーツ競技大会の、校区大会・市老連大会への参加
2. 市老連事業への参加
 - ① ノルディック・ウォーキング
「ノルディック・ウォーキング in 新居浜」を毎年11月11日開催日とし、新居浜市健康都市づくり事業として、ノルディック・ウォーキングを、市民全体に広げることにより、健康なまちづくり・長寿社会ができることを願って、企画し、実施
 - ② 社会福祉協議会生き生き幸せフェスティバル（1回/年）
会員が各家庭のバザー用物品を集荷し、市老連役員で、仕分けなど、準備を行いチャリティーバザーを実施
 - ③ 生き生きシニア合唱団
女性部役員等による団体で、福祉施設等へ訪問し、「笑顔で歌っている姿を見ると元気になる」など、訪問先で好評を得ている。
 - ④ 高齢者演芸大会（1回/年）
文化センターにて、市老連会員による演芸大会を開催、内容的には、近年はカラオケ出演者が多くなりました。
 - ⑤ 高齢者趣味の作品展（1回/年）
あかがねミュージアムに、会員よりの出展作品を120点余り展示、500人程の来客者があり、大変好評を得ている。
 - ⑥ サークル活動（1回/月）
ノルディック・ウォーキング、カラオケ、パソコン、スクエアダンス、健康マージャン
 - ⑦ 俳句・川柳の投句募集（1回/年）
会員から、自作の俳句、川柳を募集し、応募された句を選者（審査員）に送り、審査し特選を表彰
 - ⑧ 研修親睦旅行（1回/年）
大型バス1台、もしくは2台で親睦旅行を実施し、1泊2日のバス旅行で普段交流のない会員との親睦を深める
3. 他関係機関の事業に参加・協力
 - ① 校区主要行事 ② 校区まちづくり事業
 - ③ 神郷幼稚園・小学校との交流事業



以上の活動を会員一同、スローガン達成をめざして努力しています
参考 神郷老人クラブ 会員数：6単位老人クラブ（289名）

11月（霜月）の行事予定

1日（月）	19:00～	健全育成部会	神郷公民館
		社協理事会	〃
2日（火）	19:00～	安全安心部定例会	〃
4日（木）	19:00～	運審会	〃
7日（日）	19:00～	老人クラブ会長会	〃
		忠魂碑作業（まちづくり）	忠魂碑
15日（月）		集団検診	神郷公民館
	19:00～	民児協定例会	〃
22日（月）	13:30～	DVD鑑賞会	〃
24日（水）	19:30～	連合自治会長会	〃
25日（木）	19:00～	人権教育市民講座	〃
29日（月）	19:30～	少年補導定例会	〃